



学校だより
ながや

令和2年度 第9号
令和2年 11月30日
横浜市立永谷小学校
校長 平野 好子

できないからしないのではなく、今できることを考えて形に

校長 平野 好子

日に日に空気が冷たくなっており、冬の到来を感じる季節となりました。

今年度は当初から、このコロナ禍における宿泊学習、校外学習の在り方を考え、職員と共に検討を重ねてきました。そして、例年は夏休み前までに実施していた4、5、6年生の宿泊体験学習、修学旅行についてこれまで、学校だよりで次のようにお知らせしてきました。

6月末発行第4号・・・今年度は10月以降に延期すること
(情勢により変更になる場合あり)

7月末発行第5号・・・4、5、6年生の宿泊を伴う活動の日程延期予定・目的地の変更(状況に応じて再延期や目的地を変更する場合もあり)

8月末発行第6号・・・実施変更の有無、変更した場合の時期・場所についても検討中
校外学習実施の際の参加確認書提出のお願い(現在実施は、交通機関使用のみ)

10月発行第7号・・・宿泊を伴う体験学習は実施しないことの決定、日帰り校外学習については引き続き検討中

10月末発行第8号・・・5年宿泊学習・6年修学旅行代替日帰り校外学習実施に向けての保護者説明会開催のお知らせ

検討を重ねた結果、4、5、6年生それぞれ感染拡大防止の点で、日帰りで神奈川県内を行先としました。5、6年生は11月にZOOMでの開催も同時並行して、保護者説明会を行いました。4年生の保護者説明会は、12月下旬に開催します。もちろん、今後の感染拡大状況によっては、この代替日帰り校外学習も変更せざるを得ない場合も考えられます。感染症拡大状況を変えることはできません。しかし、その状況下で、でき得る感染症拡大防止策をたて、子どもたちのためにできることを考え、実施に向けて計画・準備を重ねていきます。

1年生の公園探検、2年生のまち探検、3年生の防火設備調べなど地域に出での学習、家庭科の調理実習も、感染予防の対策を十分とり行っていきます。休み時間もマスクをとって自由に動ける時間を15分未満(濃厚接触者の定義より)とするために、中休みを5分短縮し昼休みを5分延長する日課表に変更しました。その上で、休み時間の過ごし方についても、子どもたち自身で、3密を避ける遊びを考えてほしいと、「ながやのやくそく」も見直しました。令和2年度当初は、『外で遊ぶ遊びは、なわとびなどの一人で行う遊びにしましょう。密になりやすい、鬼ごっこやドロケイ、ドッジボールなどのゲーム形式の遊びはやめましょう。』としていましたが、『密になりにくい遊びを工夫しましょう。』としました。子どもたちにも、密を防ぐとはどうすればよいかを自ら考えて行動してほしいという思いからです。

「これはダメ」と禁止事項で動きを制限させるのではなく、「今大切にしなければならないもの、守らなければならないもの」を、日々の学校生活の中で、子どもたちとともに考えていきたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。